

公益財団法人 立石科学技術振興財団
2026年度事業計画

2026年4月1日 から 2027年3月31日 まで

1. 事業の概要

1.1 助成事業

(1) 研究助成

2026年度は、研究助成として、以下のとおり合計52件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
研究助成(S)	3,000万円/3年	2件
研究助成(A)	300万円以下/件	33件
研究助成(B)	600万円以下/件	2件
研究助成(C)	60万円以下/件/年、最大3年	15件
	合計	52件

(2) 国際交流助成

2026年度は、国際交流助成(国際会議発表、短期在外研究)として、以下のとおり20件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
国際会議発表	70万円以下/件	20件/通期
短期在外研究	120万円以下/件	
	合計	20件

(3) 国際会議開催助成

2026年度は、国際会議開催助成として、以下のとおり10件の助成を計画します。

助成プログラム	助成金額	助成件数
国際会議開催助成	100万円以下/件	10件
	合計	10件

(4) 助成金贈呈式

2026年5月22日(金)にオムロン株式会社みやこホールおよびオンライン形式にて2026年度助成金贈呈式を開催し、研究助成金受領者に財団趣意や期待を伝え、ると共に研究者どうしの研究課題の共有を図ります(想定参加者52名)。

(5) 助成の公募および選考

2026年度の後期国際交流助成および国際会議助成の公募を4月～6月に行い、8月の選考委員会にて選考を行う予定です。2027年度の研究助成の公募は、研究助成(S)は8月～9月、研究助成(A)(B)(C)は9月～10月、前期国際交流助成は10月～12月に行い、2027年1月の選考委員会にて選考を行う予定です。

1.2 顕彰事業(顕彰は偶数年に実施)

第9回立石賞として功績賞1名、特別賞1名を顕彰します。2026年10月7日に平安神宮会館にて第9回立石賞表彰式・記念講演を開催し、受賞者に感謝の意を表すとともに、その功績を広く周知する計画です。

1.3 成果普及事業

(1)成果集発行

2025年度に助成を終了した研究課題の成果を助成研究成果【第35号】として発行し、研究者や研究機関との共有を図ります(予定発行部数 600部およびWeb掲載)。

(2)成果発表会

2026年11月にホテルグランヴィア京都にて2026年度研究成果発表会を開催し、研究者どうしの交流を深めます(想定参加者約100名)。

以上